

## 資料 1

### はまます井戸端倶楽部連携会議について [ 報告 ]

#### 会議の開催状況

第 1 回	H20.6.19(木)	設立会議	委員 9/11 名出席
第 2 回	H20.7.8(火)	委員	12/12 名出席
第 3 回	H20.8.7(木)	委員	11/12 名出席
第 4 回	H20.8.28(木)	委員	9/12 名出席
第 5 回	H20.10.20(月)	委員	8/12 名出席

第 5 回はまます井戸端倶楽部連携会議 ～ 企画経済部長との意見交換会

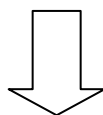
#### はまます活性化に向けた取り組み（イメージ）

浜益区の活性化のためには、区内の基幹産業（農漁業など）の生産力をもっと上げることが必要ではないか？

生産力を上げるネックになっているのは、労働力を適時適量に確保するのが難しいことではないか？

都市住民の中には、田舎暮らしを体験しながら自然を相手に適度な労働（=適度な収入）をしたい人もいないか？

浜益区の活性化のためには、もっと多くの人に浜益の良さ（ゆったりと過ごせる）を実感してもらうことが必要ではないか？



区内に潜在する短期的な雇用ニーズをつなぎ合わせて一定期間の雇用を生み出し、田舎暮らしと適度な労働を求める都市住民を呼び寄せることができないか？

仕事がオフの日には、区内で遊んだり区民と交流するような場面設定をすれば、浜益の良さを伝えることができないか？

仕事の内容や浜益の良さの伝え方によっては、区内に永住する気持ちを持つ人も生まれてくるのではないか？

この仮説が使えるかどうかは、まず区内に潜在する短期的な雇用ニーズがどれくらいあるかを調査し、地域全体として一定期間の雇用が生まれる可能性があることの確認が必要。その可能性が確認されれば、次の検討に進むことができる。